特定非営利活動法人
# 建築設備コミッショニング協会(BSCA)

## ご挨拶

### 良質で健全な建築や都市ストックの構築

2011年3月に起きた東日本大震災の後、エネルギーの需給は安定供給と低炭素化を基軸に据えた再構築にむけて、再生可能エネルギーへのシフトも含めた新たな方向性の模索が始まっています。一方、地球環境の保全への対応として、循環型社会の構築が一つの重要なビジョンになっており、その実現のためには良質で**健全な建築や都市のストック**を造ることが不可欠とされています。

建築や都市のストックのうち、空調設備や地域冷暖房設備に代表される、エネルギーを多く消費する建築設備システムや都市のエネルギー供給システムは省エネルギー・省ＣＯ2の要です。したがって、こられの環境性や省エネルギー性を要求性能としてまとめ、それに沿ってシステムの性能と品質の確保さらには、最適化を徹底して行い、良質で健全なストックを生み出すことが不可欠です。この実現には、新築・既存、両方の設備システムにコミッショニングを適用することが欠かせません。

### 「コミッショニング」の確かな広がり

最近、当協会にコミッショニングを実施したいのでアドバイスを受けたいとか、コミッショニングを実施したいので適切な事業者（プロバイダー）を紹介してほしいという依頼が来るようになりました。また、自治体・大学・企業などから**先導的なコミッショニング業務の受託**も徐々に増えています。既に東京都ではコミッショニングを実施しているかどうかがトップレベル事業所の評価項目にもなっております、2012年からは既存建築のコミッショニングも対象になりました。このようにコミッショニングは、確実に社会に広まりつつあり当協会の活動はますます社会に貢献するものと思われます。

### 技術と知識を備えた技術者の養成

コミッショニングの実施には特有の技能と経験を持つ技術者が不可欠です。当協会では、コミッショニングで必要となる技術と知識を体系化し、技術者の資格制度を提案してきました。既に2009年度には性能検証技術者(ＣｘＰＥ)の資格認証を開始し、2012年度には性能検証専門技術者(ＣｘＴＥ)の講習と自主登録制度、2015年度には性能検証事業者（ＣｘＦ）の登録制度の運用を実施しています。こうした技術者とそれを抱える組織によって、質の高いコミッショニングが広く社会に流布すると共に、技術者の社会的なステータスが向上し雇用機会の拡大にもつながるとかんがえています。

### BSCAの使命

当協会は、コミッショニングに関わる産業や諸団体との協力と緊密な交流を通して、実際にコミッショニング事業を展開する個人・企業・団体を支援するための活動を推進し社会に貢献して参ります。どうか設立の趣旨をご理解のうえ、広く皆様の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

特定非営利活動法人　建築設備コミッショニング協会
**理事長　吉田　治典**

## 入会のご案内

### 当協会ではコミッショニングの普及と定着のため、さらにはこのビジネスモデルの確立と育成のため、会員を募っております。

・将来自ら性能検証技術者として活躍されたい方々
・このプロセスを定着させるための基盤整備活動や、国内・国際間の情報交流活動に参加されたい団体や個人
・ビルオーナーや公共部門の立場から趣旨に賛同し、このプロセスの展開を促進させることを願われる団体や個人

年会費　正会員(個人会員)　10,000円
賛助会員＊(Ａ)200,000円　(Ｂ)　100,000　(C)　0円
詳しくはホームページにてご確認ください。

＊　賛助会員（A）：主に団体、法人、公共団体
賛助会員（B）：当法人が特別に認める小規模の団体
賛助会員（c）：大学・公官庁

BSCA 建築設備 コミッショニング協会

特定非営利活動法人

# 建築設備コミッショニング協会(BSCA)

専門技術者の育成

## CxPE（Commissioning Professional Engineer）
## 性能検証技術者

建築設備のコミッショニング過程の実効性を高めるためには、コミッショニングをマネジメントする技術者が必要です。この技術者には、次の要素が求められます。

①コミッショニング過程を理解し、コミッショニングをマネージする技術を有する。
②建設プロセスを理解しており、設計者・施工者等の関係者とのコミュニケーションができる。
③コミッショニング対象範囲で発生した問題点について、自身の専門領域から適切な助言ができる。
④公正な視点で判断できる倫理観を有する。

このような人材を“性能検証技術者（CxPE)”と位置付け毎年1回のCxPE資格研修会を実施し、終了考査をして修了試験により資格認定合否判定を行っており、修了試験に合格し登録要件を満たす方を CxPE資格者リストとしてBSCAのホームページに公開しています。

## CxTE（Commissioning Technical Engineer）
## 性能検証専門技術者

建築設備のコミッショニング過程では、機能性能試験や運転の最適化などの実際的な検証業務を実行できる技術者が必要です。
この技術者には、次の資質が求められます。

①性能検証チームの一員としてCA 並びにCxPE の指示に従い、性能検証業務を遂行できる技術を有する。
②計測技術と分析能力に優れ、試運転調整や自動制御の専門的知識を持ち、現場における検証業務を的確に実行できる。
③データ処理ツールやシミュレーションの活用に優れ、故障検知･診断の専門的知見を持ち、システムの最適化および最適チューニングが実施できる。
④データ分析の技術と設備システムの知識を幅広く有する。

このような人材を“性能検証専門技術者(CxTE)”と位置付け、各人の技術分野と業務対象範囲により2つの分野に分類しています。

- CxTE-A：計量・計測、データ分析・処理技術に秀でた技術者
- CxTE-B：Cxツールやシミュレーション技術に秀でた技術者

BSCAでは、CxTE講習会を毎年実施しており、CxTE-A・Bそれぞれが持つべき資質について、CxTEの「解説と演習」を行っています。講習修了者に資格を与えるというのではなく、資質があるかどうかを自己判断してもらい「ある」と判断した人が自ら技術者登録を行う登録制度としています。登録者はBSCAのホームページに公開されています。

## CxF（Commissioning Firm）コミッショニング事業者

コミッショニング業務を受託できる適切な組織について情報が欲しいという要望に応えるため、2015年4月から、コミッショニング事業者（CxF、FはFirmの意味）登録制度を開始し、事業者情報をホームページ等で広く社会に公開しています。

【登録要件】
当協会の賛助会員であること
CxPE資格者もしくはCxTE登録者が少なくとも1名いること
ただし、当協会としては下記を推奨します。
新築ビルのCxでは、 CxPE 1名以上、CxTE 2名以上
既存ビルのCxでは、 CxTE 3名以上

コミッショニング事業を発注したい組織からの問い合わせに対し、特定のCxF登録組織を推薦することはせず、ホームページの閲覧者が、CxPE資格者・CxTE登録者数とコミッショニングに類する事業の実績を見て、独自に判断してもらいます。

## 2021年度　研修会、講習会スケジュール

| | |
|---|---|
| CxPE研修会（東京） | 2021年12月開催予定 |
| CxTE講習会（WEB開催） | 2021年10月22日(金) |

BSCA 建築設備コミッショニング協会